

## (1) 漁港機能の維持充実を図ります！！

### 【現状と課題】

漁港は、漁業生産活動に必要な漁船、漁具の保管施設ですが、水産物の供給基地として大きな役割を担っています。

### 【展開する施策】

国・県等の関係機関と連携し、老朽化した施設の改修や防波堤の嵩上げ等の整備を進め、漁港機能の充実と災害に強い安全な漁港づくりに取り組みます。

○ 国・県等の関係機関と連携し、漁港の整備を推進します。



消波ブロック\*の製作



クレーンによる運搬



浚渫土砂の揚土



ケーソン\*仮置き

#### \*消波ブロック

海岸や河川などの護岸を目的に設置する構造物。別名、波消ブロック(なみけしブロック)、護岸用コンクリートブロック。波の打ち上げ高さや越波量を少なくし、波のエネルギーを軽減する目的で、海岸堤防や防波堤の前面に設けられる。

#### \*ケーソン

フランス語で“大きな箱”という意味で、鉄筋コンクリートで造られた大きな箱のこと。防波堤や岸壁づくりに欠かせないもので、中は壊れにくくするための壁があるだけで、ほとんど空洞になっている。

## (2) 漁業施設の整備を図ります！！

### 【現状と課題】

漁業生産活動を安定的に実施していくためには、基盤施設の維持管理が必要です。

### 【展開する施策】

各漁協が管理する既存の設備や施設を計画的に整備補修しながら、漁業者の円滑な生産活動を推進し、消費者が求める安全・安心な水産物の供給が行えるように、国・県・漁協等の関係機関と連携し施設整備に取り組めます。

- 国・県・漁協等の関係機関と連携し、施設整備に取り組めます。



改修した上架施設\*



波状岩に放置されていた工作物の撤去工事

#### \*上架施設

船舶を造船所に揚げる施設。写真は、ラップ式上架施設で船に無理がかからない台車構造になっていて、台車を交換せず横取り作業ができる形式のもの。ほかには、リフト式タイプの上架施設もある。